

2023年11月2日

2024年3月期 第2四半期連結業績の概要

<2024年3月期 第2四半期累計業績:連結売上収益>

全世界生産台数は、生産および調達面での各種取り組みを継続してきたことにより、前年同期比 15.9%増の 493 千台となりました。

国内生産は同 13.2%増の 320 千台、海外生産は同 21.2%増の 173 千台となりました。

これを受け全世界販売台数は、重点市場である米国を中心に堅調に推移し、同 17.8%増の 469 千台となりました。

連結売上収益は、販売台数の増加などにより、同 26.4%増の 2 兆 2,135 億円となりました。

<2024年3月期 第2四半期累計業績:連結損益>

連結損益についても、諸経費等の増加および原材料価格の上昇があったものの、販売台数の増加および為替変動による増益効果などにより、営業利益は前年同期比 68.3%増の 1,858 億円、税引前利益は同 88.2%増の 2,265 億円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は同 93.9%増の 1,509 億円となりました。

<2024年3月期 通期連結業績見通し>

通期連結業績見通しについては、諸経費等の増加や部品供給および物流制約のリスクはあるものの、為替変動による増益効果および販売構成の改善、貴金属を中心とする市況の下落を見込み、前回発表値*に対して、売上収益は 4,500 億円増加の 4 兆 6,500 億円、営業利益は 1,200 億円増加の 4,200 億円、税引前利益は 1,600 億円増加の 4,600 億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は 1,100 億円増加の 3,200 億円にそれぞれ修正します。

また上期業績を踏まえた通期業績見通しの上方修正ならびに当社創立 70 周年を踏まえ、中間配当金は 1 株当たり 38 円の普通配当に 10 円の記念配当を加えた 48 円と決定し、期末配当金についても同額の 48 円、年間配当金 96 円(普通配当 76 円、記念配当 20 円)への修正を予定しています。

なお、通期連結業績見通しの前提となる為替レートは¥140/US\$、¥150/EURO です。

*2023年8月2日発表

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

< 2024年3月期 第2四半期連結決算 参考資料 >

金額：億円、台数：千台、比率：%

	前期実績 2023年3月期 第2四半期累計期間 (2022. 4. 1-2022. 9. 30)	当期実績 2024年3月期 第2四半期累計期間 (2023. 4. 1 — 2023. 9. 30)		前期実績 2023年3月期 通期 (2022. 4. 1-2023. 3. 31)	当期予想 2024年3月期 通期 (2023. 4. 1 — 2024. 3. 31)		前回当期予想 2024年3月期 通期 (2023. 4. 1-2024. 3. 31)			
		増減	増減率		増減	増減率				
売上収益	17,509	22,135	4,626	26.4	37,745	46,500	8,755	23.2	42,000	
日本	2,816	2,886	70	2.5	5,810	-	-	-	-	
海外	14,693	19,248	4,555	31.0	31,935	-	-	-	-	
営業利益	1,104	1,858	754	68.3	2,675	4,200	1,525	57.0	3,000	
利益率	6.3	8.4			7.1	9.0			7.1	
税引前利益	1,204	2,265	1,061	88.2	2,784	4,600	1,816	65.3	3,000	
利益率	6.9	10.2			7.4	9.9			7.1	
親会社の所有者に帰属する 当期利益 ^{*1} 利益率	779 4.4	1,509 6.8	731	93.9	2,004 5.3	3,200 6.9	1,196	59.7	2,100 5.0	
営業利益増減要因		売上構成差等 為替影響 その他 諸経費等 原価影響 研究開発費	930 625 30 -451 -334 -46			売上構成差等 為替影響 原価影響 その他 諸経費等 研究開発費	1,627 746 39 5 -771 -121			
為替レート	130円/US\$ 137円/EURO	139円/US\$ 151円/EURO		135円/US\$ 141円/EURO	140円/US\$ 150円/EURO	128円/US\$ 138円/EURO				
設備投資	551	964		1,228	1,800			1,800		
減価償却費	495	483		1,030	1,000			1,000		
研究開発支出 ^{*2}	519	621		1,078	1,350			1,200		
有利子負債残高	3,326	3,232		3,126	-			-		
業績評価		・3期連続の増収 ・3期連続の各利益増益 ・3期連続の連結販売台数増			・2期連続の増収 ・2期連続の各利益増益 ・2期連続の連結販売台数増					
日本販売台数合計	49	45	-4	-7.3	100	116	17	16.9	126	
登録車	40	38	-2	-4.3	81	100	19	23.6	107	
軽自動車	9	7	-2	-20.1	19	16	-2	-12.8	19	
海外販売台数合計	350	424	75	21.3	753	894	141	18.7	884	
北米	301	358	57	19.0	635	759	124	19.5	729	
欧州	8	15	7	90.2	23	-	-	-	-	
中国	6	4	-2	-39.9	10	12	1	14.1	14	
その他	35	48	13	37.3	84	-	-	-	-	
連結販売台数総計	398	469	71	17.8	852	1,010	158	18.5	1,010	
生産台数合計	425	493	68	15.9	874	1,010	136	15.6	1,010	
日本	283	320	37	13.2	575	-	-	-	-	
米国	143	173	30	21.2	299	-	-	-	-	
売上収益事業別	自動車 航空宇宙 その他	17,134 351 24	21,635 474 26	4,500 123 2	26.3 35.1 8.1	36,906 790 49	45,394 1,057 49	8,489 267 -0	23.0 33.8 -0.6	40,907 1,045 48
営業利益事業別	自動車 航空宇宙 その他 消去・全社	1,100 -32 36 0	1,837 -11 30 3	737 21 -7 3	67.1 - -18.9 536.2	2,633 -21 63 0	4,140 20 40 -	1,507 41 -23 -	57.3 - -36.3 -	2,962 17 21 -

*1. 四半期においては、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を示す。
*2. 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額。IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なる。
注1. 連結販売台数は、国内連結対象販社の小売、海外連結対象販売統括会社の卸売、非連結対象会社に対するSUBARUの出荷などの合計値。
注2. 日本生産台数にはトヨタ向けGR86の台数を含む。
注3. 2023年3月期 第1四半期連結決算より、欧州地域の定義を見直し（過年度実績含む）
※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる可能性があります。